

『攻殻機動隊 S.A.C.』とGAAATがタッグを組み“現代アート”へ 世界初の取り組み『攻殻機動隊 S.A.C.』MCA海外巡回販売展が 世界で大好評！！販売数はすでに数十点超、各地で連日盛況

～10月23日からシアトル、10月30日でシカゴと計4所の海外拠点を巡回～

デジタル技術とフィジカルアートを融合し、新たな体験価値を創造するアートブランド「GAAAT（ガート）」を運営する株式会社GAAAT（本社：東京都台東区、代表：徳橋佑輔）は、アニメ『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』の公式アートプロジェクトとして、2.5次元の立体表現を施した「メタルキャンバスアート（MCA）」を展示・販売する海外巡回販売展を開催しています。2025年9月11日（木）の台湾での初開催を皮切りに、シンガポール、パリ、ロサンゼルスと巡回。各都市で熱狂的なファンやアートコレクターから注目を集め、販売数はすでに数十点を超えるなど、好調な滑り出しを見せています。

URL：<https://gallery.gaaat.com/pages/ghostintheshell-sac-taipei-ja>



本展では、『攻殻機動隊 S.A.C.』シリーズのダイナミックで象徴的なシーンを、メタル製キャンバスを用いた半永久的なアートとして再構築。アニメと現代アートを融合させた“世界初の公式アート販売イベント”として、各国のファンからも高い評価を受けています。現在はアメリカ・シアトル（@Gray Sky Gallery）にて開催中で、10月30日（木）からはシカゴ（@Artist Replete）へと巡回予定。今後も世界主要都市を舞台に、『攻殻機動隊 S.A.C.』の新たな表現価値を発信していきます。

海外で大人気！販売数が数十点突破、各地で熱狂を呼ぶ 『攻殻機動隊 S.A.C.』MCAプロジェクトが世界各地で熱狂的反響

9月の台湾開催を皮切りに、シンガポール、パリ、ロサンゼルスと巡回した本展では、各地で『攻殻機動隊 S.A.C.』ファンやアートコレクターが殺到。展示初日から行列ができる会場もあり、販売面でも数十点を超える販売実績など、好調なスタートを記録し、予想を大きく上回る反響がありました。SNS上では「アニメの世界がアートとして立ち上がる瞬間」「金属の質感と光の再現が圧巻」といった声が寄せられ、現地メディアからも多数取り上げられるなど、海外での評価が高まっています。現在はシアトル会場（@Gray Sky Gallery）にて開催中で、10月30日からはシカゴ（@Artist Replete）へと巡回。世界各地で“攻殻機動隊”がアートとして再解釈され、新たなムーブメントを生み出しています。

海外の人気作品 TOP3紹介



Threshold



Re:compile



Steel Hearts

<Threshold>

素子とタチコマが登場するもう一つのキービジュアルも、コンバージェアートならではの高いデザイン性が際立つ作品となっている。とりわけ〈Threshold〉では、他のどの作品よりもメタリックな質感が強く表現されており、『攻殻機動隊』が持つAIやテクノロジーの世界観と見事に呼応している。また、タチコマの印象的な青に合わせた全体のカラートーンが上質な統一感を生み出し、神秘的で深みのある雰囲気漂わせている。

<Re:compile>

広告ビジュアルとしても展開されているキービジュアルは、全キャラクターが登場する構成で、本作の世界観を象徴する迫力ある一枚となっている。なかでも注目すべきは「コンバージェデザイン」。各アニメーションの印象的なシーンが緻密に重ね合わされ、眺めるほどに『攻殻機動隊』の物語へと引き込まれていくような没入感を生み出している。最大32層にもおよぶレイヤー構成が、画面に豊かな立体感と深みをもたらし、作品全体に圧倒的な存在感を与えている。

<Steel Hearts>

GUWEIZによる繊細なタッチが印象的な本作。素子が抱える“人間と機械の狭間で揺れるアイデンティティ”や、“戦士としての責任とヒューマン性の葛藤”が、その表情の中に見事に描き出されている。一枚のビジュアルに込められた表現力の高さには、思わず息をのむほどの感動を覚える。

購入者のインタビュー

Q：今回の展示会はなぜ参加したか？

Instagramの広告を見て来ました。広告がちょうど自分のようなファンに刺さる内容で、「こういうアート展があれば参加したい」と思わせてくれるものでした。

Q：攻殻機動隊の魅力は？

原作のストーリーやテーマは、本当に当時の時代を先取りしていたと思います。20～30年前の当時は、人々がAIやロボットにまだ馴染みのない時代でしたから、アニメとしては特に革新的でした。だからこそ、今回の展示もとても新鮮に感じました。

Q：攻殻機動隊が現代アートになることについて

GAAATがデジタルコンテンツやアニメ・漫画をフィジカルなアートにしてくれているのは本当に新鮮です。ファンにとっては普段TVや映画などオンラインコンテンツでしか触れられないものですが、実際にフィジカルなアートとして目の前にすると、細部までじっくり見て「ここはあのシーンだ」と共感できるのが楽しいです。こうした形でアートを作るGAAATのことをもっと知りたいし、今後どんなコンテンツを展開していくのかとても気になります。クラシックなアニメを新しいアートの形として蘇らせてくれることで、改めて「攻殻機動隊が好きだ」と感じられましたし、新しい表現を通して見ることで、さらに嬉しい気持ちになりました。

Q：購入した感想

購入した作品が届くのをとても楽しみにしています。単なる「昔見ていたアニメ」ではなく、実際に所有できるアート作品になったことで、より特別な存在に感じています。また、スタッフの方がとても丁寧に説明してくださったのも安心できました。たとえば「作品は錆びないか」「海外輸送でダメージはないか」「シンガポールや台湾のような湿気の多い環境で大丈夫か」など、気になっていた点を全部クリアにいただけたので、自信を持って購入することができました。

台湾開催の様子 2025/9/11(木)～9/14(日)



シンガポール開催の様子 2025/9/18(木)～9/21(日)



パリ 2025/10/2(木)～10/5(日)



実施概要

【タイトル】『攻殻機動隊 S.A.C.』MCA海外巡回販売展

【企画内容】アニメ「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX」のアイコン的なシーンを、2.5次元アート作品「メタルキャンバスアート（MCA）」で表現。世界の主要都市で展示販売する海外巡回展。

【販売作品】2.5次元の立体表現を施したメタルキャンバスアート作品。

全てリミテッドエディションで、作品証明書が付属。

【開催地】世界主要都市のギャラリー&イベントスペース

(台湾、パリ、ロサンゼルス、シンガポール、シアトル、シカゴ、香港など)

【開催スケジュール】

- ・ 2025/9/11(木)～9/14(日) 台湾 [@Whimsy Works](#)
- ・ 2025/9/18(木)～9/21(日) シンガポール [@Art District SG](#)
- ・ 2025/10/2(木)～10/5(日) パリ @DANAE
- ・ 2025/10/16(木)～10/19(日) ロサンゼルス [@Bruce Lurie Gallery](#)
- ・ 2025/10/23(木)～10/26(日) シアトル [@Gray Sky Gallery](#)
- ・ 2025/10/30(木)～11/2(日) シカゴ [@Artist Replete](#)

【製造・企画】株式会社GAAAT

アート作品介绍 ※一部ご紹介

公式ライセンスのもと、全ての作品はリミテッドエディションで作品証明書が付与され、アニメ『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』シリーズのダイナミックでアイコンックなシーンを公式メタルキャンバスアート作品として表現しました。



タイトル	Re:compile
サイズ	1035 (H) x 732 (W) mm
額装の種類	マット額装
販売価格（税抜） ※額装込み	¥700,000 (≒4,731USD)



Threshold
803 (H) x 803 (W) mm
マット額装
¥600,000 (≒4,055USD)



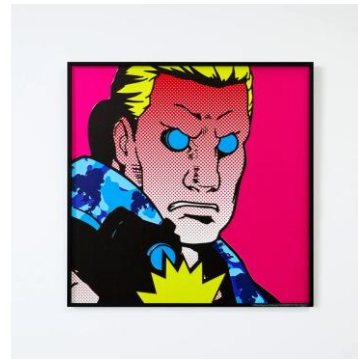
Standing in the city light
505 (H) x 503 (W) mm
マット額装
¥250,000 (≒1,690USD)



タイトル	Hurry Up!
サイズ	519 (H) x 732 (W) mm
額装の種類	マット額装
販売価格（税抜） ※額装込み	¥300,000 (≒2,027USD)



Mimesis-MOTOKO
404 (H) x 404 (W) mm
パネル額装
¥200,000 (≒1,352USD)



Mimesis-BATOU
404 (H) x 404 (W) mm
パネル額装
¥200,000 (≒1,352USD)



タイトル	Haku-Laughing Man
サイズ	546 (H) x 546 (W) mm
額装の種類	フレーム額装
販売価格（税抜） ※額装込み	¥500,000 (≒3,379USD)



Duty
732 (H) x 519 (W) mm
マット額装
¥400,000 (≒2,703USD)



Steel Hearts
594 x 415mm
マット額装
¥400,000 (≒2,703USD)



半永久に続く美しさ。
触覚に響くビジュアル体験。

MCA（Metal Canvas Art）は、GAAATが提案する新しいアート体験。専門の職人が一つひとつ丁寧に手作りで仕上げるメタルキャンバスアートは、メタル素材ならではの重厚感と美しさを持ちながら、作品の立体感が際立つ独自の没入体験を提供します。さらに、優れた耐久性を備えており、日光や湿度に強く、長期間にわたりその美しさを楽しむことができます。

独自技術による卓越した表現力
デジタルデータを32層に分割する特殊なデータ設計技術を駆使し、凹凸や色味の繊細な表現を実現しました。これにより、従来のアート作品にはない、深みのある質感と立体感を感じていただけます。

会場限定スペシャルグッズも発売！

会場では予約来場の特典としてポストカードをプレゼントするほか、会場でしか手に入らない限定グッズ6種を販売します。なくなり次第終了となりますので、お早めにお求めください。



アイテム	Tシャツ	タオル	アクリルマグネット
想定上代	各 ¥7,500 (≒51USD)	¥3,500 (≒24USD)	各 ¥1,200 (≒8USD)
デザイン数/サイズ	3デザイン/3サイズ (L, XL, XXL) ※ブルーのみM, L, XL展開	1デザイン	3デザイン
生産予定数	各SKU100	500	各SKU500



アイテム	アクリルプレート	アクリルお守り	ステッカー8枚セット
想定上代	各 ¥2,500 (≒17USD)	各 ¥1,800 (≒12USD)	¥3,000 (≒20USD)
デザイン数/サイズ	3デザイン	4デザイン	1種類
生産予定数	各SKU500	各SKU500	2000

攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX

西暦2030年——あらゆるネットが眼根を巡らせ、光や電子となった意思をある一方向に向かわせたとしても"孤人"が複合体としての"個"になるほどには情報化されていない時代……。情報ネットワーク化が加速度的に進展し、犯罪が複雑化の一途を遂げる社会的混乱の中、事前に犯罪の芽を探し出し、これを除去する攻性の組織が設立された。内務省直属の独立部隊公安9課、通称「攻殻機動隊」である。公安9課の役割は、深刻な電腦犯罪への対処、国内における要人の援護、政治家の汚職摘発、凶悪殺人の捜査から極秘裏の暗殺まで、多岐に渡っている。彼らは電腦戦を最も得意としつつ、高性能義体を生かした物理的な戦闘においても特筆すべき能力を発揮する、精鋭部隊である。通称『S.A.C.』と呼ばれる本作は、『攻殻』初のTVシリーズである。監督・神山健治により全26話が制作された。物語は押井監督の『攻殻』とはパラレルワールドになっており、素子が"人形使い"と融合しなかった場合の2030年が部隊である。2005年には、本作の中心となる＜笑い男事件＞を軸に、全話を約2時間40分にまとめた総集編『攻殻機動隊STAND ALONE COMPLEX The Laughing Man』が制作された。



GAAATは、独自の技術とクリエイティビティによって、2次元であるデジタルと3次元であるフィジカルを横断し、新たな体験価値を創造するアートブランドです。アーティストだけでなく、イラストレーター、IPコンテンツホルダー、アパレルブランドなど、様々なステークホルダーとの協業により新たなアート体験を創造しています。シンガポール、ドバイ、アメリカなど世界各地で展覧会を開催しています。

WEB

<https://gaaat.com/>

GAAAT Gallery (EC)

<https://gallery.gaaat.com/>

Instagram

https://instagram.com/gaaat_art/

X

https://x.com/gaaat_art

※記載されている会社名および商品・製品・サービス名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標または各権利者の登録商標です。